

## 協会賞

# 第60回 輝く! 日本レコード大賞

(株)アックス 中村 嘉邦



### 受賞理由

新国立劇場の舞台機構である大迫りと、レコ大60年の道を象徴するダイナミックな階段による空間構成が長時間にわたる番組に臨場感を与え、伝統的で格式ある演出に大きく寄与していることに対して。

### 受賞者のコメント

会場となる新国立劇場の舞台機能をフルに使うとしたら何が出来るかいろいろ考え、ここらで一発腹をくくって、8間角(=16メートル角)の大迫りを落とすか、という結論にたどり着きました。その上にオーケストラを載せるんですから「これはすごいやばいことになるぞ」と体が震えました。無事に終えた時はスタッフに対する感動と感謝でいっぱいになりました。



中村さん

## 新人賞

(株)TBSテレビ 木村 真梨子



### 受賞理由

幅広いデザイン対応力と、完成度の高い優れた造形力により、多岐にわたる番組の世界観を具現化し、将来も若手の手本として期待できる存在として。

### 受賞者のコメント

歌番組の場合、黒みに照明がポーンと入ってくるだけで、絵としてはひとつ完成させられる気はするんですが、やっぱりモノを置いておきたい、そのリアリティというか、ひとつの世界を作りたいという思いが強いんです。シンプルに見せるっていうところがない、いっぱいないと不安になっちゃうから、引き算ができないんですよ。



木村さん